

# 井林

## たつり

- 瓦版第三十四号 -

### 自由民主

LIBERAL & DEMOCRATIC

発行所: 自由民主党本部  
東京都千代田区永田町1-11-23  
電話: 東京03 (3581) 6211 (代)

自由民主党  
静岡県第二選挙区支部  
〒426-0037  
藤枝市青木3-13-8  
TEL 054-639-5801  
FAX 054-639-5802  
Mail office@t-ibayashi.com  
井林たつりの国会事務所  
〒100-8981  
東京都千代田区永田町2-2-1  
衆議院第一議員会館919号室  
TEL 03-3508-7127  
FAX 03-3508-3427

# 初心



井林たつり ▼ 検索

Ameba  
《部内討議資料》

## 衆議院議員 井林たつり

生年月日 昭和51年7月18日(41歳)  
住 所 藤枝市本町  
本 籍 榛原郡川根本町(お茶農家)  
【経歴】 京都大学工学部卒業、同大学院環境工学修了  
平成14年より国土交通省勤務、平成22年6月退官  
平成24年12月初当選(三期目)  
平成28年8月環境大臣政務官・内閣府大臣政務官  
京都大学工学部非常勤講師も務める  
【家族】 妻・長女・次女  
【趣味】 野球、水泳 【好物】 焼魚、白米、お茶



### 外から見た静岡 出版!!!

皆さんの静岡県のイメージって?でも、静岡県外の方から見た静岡県のイメージって?想像できるでしょうか?

人口減少、労働力不足、地震、津波。そんな負のイメージを払しょくする、よりよい静岡県を作りましょう! 県外の政治家へのインタビューを中心とした「外から見た静岡」を出版しました(ワニブックスPLAS 税込950円)。是非、お読み下さい。

“井林たつり”のスマイルメッセージ  
第1・第3・第5<水曜日>8:10~放送  
FM島田(76.5MHz)  
ネットでも聞けます(<http://www.jcbasimul.com/>)

## 自民党 入党のお願い

政治の現場では、より多くの党員の皆様にお支え頂いていることは、「井林たつり」の発言力に直結致します。多くの方々に自民党入党をお願いします(総裁選への投票権があります)。党費は年間4,000円家族党员2,000円です。ぜひ、ご支援の程お願い申し上げます。下記FAX頂くか、電話(054-639-5801)又はメール([office@t-ibayashi.com](mailto:office@t-ibayashi.com))でお伝えください。  
(志太・榛原以外のかたでも、静岡県第二選挙区支部党员に登録可能です)

### FAX 054-639-5802

お名前 \_\_\_\_\_  
※入党は個人名のみとなります。  
住所 〒 \_\_\_\_\_  
TEL/FAX \_\_\_\_\_ 生年月日 \_\_\_\_\_



内閣の一員として  
安倍内閣を支えます!

# 決意

この度、三度目の当選を果たさせて頂きました。

初当選以来、五年が経過しようとしています。その間、実行してきた政策について賛否両論分かれるものが数多くあり、厳しいご批判を頂いたのも事実です。また、「初心忘れるべからず」の気持ちは持っていますが、自民党にも私にも、慢心や緩みがあったことも確かです。それにも関わらず当選させて頂いたことに、ご支援頂いた皆様に感謝の気持ちで溢れていると共に、気を引き締めて国政に邁進することを改めてお誓い申し上げます。

歯止めがかからない「少子高齢化」、経済成長・株高の恩恵を実感できない「経済の停滞」、一次産業の衰退からくる「疲弊する農山村・漁村社会」、パワーバランスの変化からくる「外交の緊張状態」。日本はまさに、内憂外患を迎えています。もちろん、この五年間こうした課題に取り組み一定の成果が出てきています、しかしその成果にバラつきがあり、地域間格差・年齢格差さらには様々な格差があるのも事実です。だからこそ、新たな課題に向き合いつつ、政策を愚直に前に進めて行かなければならないと考えています。

「一生懸命」。当たり前という言葉ですが、非常な困難が待ち受け、いばらの道であることは覚悟しています。しかし、誰かがやらなければいけません。道州制を核とした、明治維新に匹敵する変革なくして、次世代に誇れる日本を残すことは出来ません。

どうか「井林たつり」の覚悟を、行動を、これからを見守りご支援下さい。全身全霊をこの国に捧げる事をお誓い申し上げます。

平成29年10月23日

衆議院議員

井林辰憲